

一般社団法人日本有機資源協会 2022年度事業報告書

2022年度は、2021年度に引き続き新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、オンライン会議等を活用し、業務に取り組みました。

7府省が推進する「バイオマス産業都市」の選定数が101市町村にまで増加し、バイオマスの事業化に向けた動きが進む中、「脱炭素先行地域」の選定が始まり、2023年3月時点で29都道府県66市町村の46提案が選定されています。

また、2022年4月には、プラスチック使用製品の設計からプラスチック使用製品廃棄物の処理まで、プラスチックのライフサイクルに関わるあらゆる主体におけるプラスチックの資源循環の取組を促進するための措置を盛り込んだ「プラスチックに係る資源循環の促進等に関する法律」が施行されました。

このような中、本協会が運営・認定を行っているバイオマスを原料とした製品に付与する「バイオマスマーク」に関しましては、昨年度から引き続き認定商品数が大幅に増加し、2023年3月末時点で認定商品数が1,696点となり、事務用品や容器包装、インキなど幅広い分野でバイオマス由来の商品が活用されています。

このような情勢の下、2022年度の重点事業として、①バイオマス活用推進事業においては、バイオマス産業都市構想策定及びバイオマス関連調査の支援等の実施、②バイオマスマーク事業においては、バイオマスマーク認定商品の普及拡大に向けた取組の実施、③人材育成事業においては、バイオマスの事業化を成功させるための各種研修をオンラインを基本に実施しました。

また、④普及啓発事業においては、ホームページの充実を図るとともに、バイオマス活用に関する効果的な情報交換、有用な知見の習得等を行うバイオマスサロンの開催や国際バイオマス展等の展示会へ出展、⑤出版事業においては、メタン発酵システムに関する書籍を出版しました。

さらに、補助事業・受託事業については、バイオマス関連の幅広い分野の事業の受注活動を展開した結果、国の補助事業として、脱炭素社会を支えるプラスチック等資源循環システム構築実証事業、廃プラスチックの資源循環高度化事業、地域資源活用展開支援事業（先進事例の情報普及型）を実施しました。

以上の事業を実施するにあたっては、当協会会員はもとより、国関係機関、地方公共団体、学識経験者、バイオマス活用アドバイザー、関係者等と連携を図るとともに、食品関係、流通関係、廃棄物関係、林業関係等の幅広い分野の方々との連携を図りました。

1. 会員の状況

2022年度における期首及び期末の会員数は、次のとおりです。

会員区分	2022年4月1日現在	2023年3月31日現在	増減
名誉会員	2	4	2
正会員	112	116	4
個人	22	22	0
法人	68	72	4
団体	22	22	0
賛助会員	120	118	▲2
個人	104	102	▲2
法人	2	2	0
団体	14	14	0
合計	234	238	4

2. 会務の運営

総会及び役員会等の開催状況は、次のとおりです。

(1) 総会 1回開催

2022年

6月23日(木) 第11回定時総会
[総会出席者]
正会員数113会員のうち109会員

[議案]

第1号議案 2021年度事業報告及び収支決算について

第2号議案 役員を選任について

第3号議案 名誉会員について

[報告事項]

1 2022年度事業計画及び収支予算について

(2) 理事会 3回開催

2022年

5月25日(水) 第31回理事会
[議事]

(1) 報告事項

1) 専務理事の職務執行状況について

(2) 審議事項

1) 2021年度事業報告及び収支決算について

2) 常勤役員(専務理事)の2022年度俸給年額について

3) 役員を選任について

4) 名誉会員について

5) 第11回定時総会について

6) 第32回理事会の開催について

(3) その他

6月23日(水) 第32回理事会
[議事]

(1) 会長、副会長及び専務理事の選任について

(2) 入会審査担当理事について

(3) その他

2023年

3月3日(金) 第33回理事会
[議事]

(1) 報告事項

1) 2022年度事業執行状況について

2) 専務理事の職務執行状況について

3) バイオマスマーク事業における今後の対応について

(2) 審議事項

1) 規程の改定について

2) 2023年度の運営戦略委員会について

- 3) 一般社団法人日本有機資源協会 当期利益の処分について
- 4) 2023年度事業計画及び収支予算について
- (3) その他
 - 1) 今後のスケジュール等について

(3) 監事会 (2021年度事業監査) 1回開催

2022年

5月19日(木) 第11回監事会
[議事]

- 1 2021年度事業報告及び収支決算について

(4) 総務・企画委員会 2回開催

2022年

5月23日(金) 2022年度第1回総務・企画委員会 (2022年度第1回運営戦略会議と合同開催)

2023年

2月20日(月) 2022年度第2回総務・企画委員会 (2022年度第4回運営戦略会議と合同開催)

(5) 運営戦略会議 4回開催

2022年

5月23日(金) 2022年度第1回運営戦略会議 (2022年度第1回総務・企画委員会と合同開催)

10月24日(月) 2022年度第2回運営戦略会議

2023年

1月16日(月) 2022年度第3回運営戦略会議

2月20日(月) 2022年度第4回運営戦略会議 (2022年度第2回総務・企画委員会と合同開催)

(6) 評価委員会 1回開催

2022年

5月12日(木) 第2回評価委員会

(7) エコアクション21

2022年

5月31日(火) 2021年度環境経営レポート 公表

11月 1日(火) 更新審査

(8) 一般事業主行動計画

2022年

10月24日(月) 職員育成計画 策定

3. 事業活動

(1) バイオマス活用推進事業

地方公共団体及びバイオマス活用に関する事業や研究等に関連する個人、企業、団体等からの要請、要望、相談等を受けて、その業務を合理的かつ円滑に執行するための支援を行いました。

さらに、経済産業省資源エネルギー庁開催の「総合資源エネルギー調査会 基本政策分科会 再生可能エネルギー主力電源化制度改革小委員会」等にバイオマスの代表団体としてオブザーバー出席し、バイオマス関係企業、団体等の意見・要望を伝えるとともに最新の情報収集等に努めました。

1) バイオマス活用推進活動の促進

当協会会員やバイオマス活用アドバイザー等との連携により、市町村のバイオマス産業都市構想策定及びプロジェクトの支援、バイオマスプラスチックに関する調査、バイオマス関連調査等に対する支援を行いました。

[契約業務]

- ①群馬県長野原町 長野原町バイオマス産業都市構想策定支援業務委託
- ②群馬県長野原町 長野原町バイオマス産業都市構想プロジェクト支援業務委託
- ③群馬県長野原町 長野原町 SDGs パンフレット作成業務
- ④民間企業 滋賀県竜王町バイオマス産業都市構想申請支援業務
- ⑤長野県飯山市 堆肥センター対応アドバイザー業務
- ⑥民間団体 食品廃棄物由来の堆肥等需要ポテンシャル等検討業務
- ⑦民間企業 バイオマスプラスチックの国内の普及状況調査業務

2) バイオマス活用相談室の運営

バイオマス活用相談室を設置・運営し、資料提供、面談指導、実地指導、講演、委員の派遣等を実施しました。

①講演した実績、公表された報文等

2022年

- | | |
|----------------------|---|
| 4月 8日 (金) | 東京大学 AGRI-COCOON バイオマス利用研究特論 I 「バイオマス活用が拓く地域社会と農業のみらい」 講義 |
| 4月15日 (金) | 第65回インターナショナル プレミアム・インセンティブショー 特別講演 |
| 5月25日 (水) | 塩化ビニル環境対策協議会 機関誌「PVCニュース」取材対応 |
| 9月 1日 (木) | 「みどりの食料システム戦略におけるメタン発酵の貢献」, 農業農村工学会誌 共同執筆 |
| 9月 5日 (月)
~9日 (金) | 東京農業大学 夏季集中講義 |
| 11月10日 (木) | (一社) リン循環産業振興機構セミナー 講演 |
| 11月22日 (火) | NEO0 再生可能エネルギー熱の普及拡大に向けた人材育成講座 「バイオマス熱の基礎」 講義 |

2023年

- | | |
|-----------|---|
| 2月21日 (火) | 長野市バイオマス産業都市構想推進協議会研修会 講演 |
| 3月31日 (金) | 「食品廃棄物の再生資源化」、農林水産省令和4年度予算「食品製造業の食品ロス削減対策に対する調査事業」報告書、食品産業センター 執筆 |

②各種委員会対応

i) 経済産業省関連

2022年

- 4月 7日 (木) 「総合資源エネルギー調査会 省エネルギー・新エネルギー分科会/電力・ガス事業分科会 再生可能エネルギー大量導入・次世代電力ネットワーク小委員会 (第40回)」オブザーバー
- 4月12日 (火) 「総合資源エネルギー調査会 省エネルギー・新エネルギー分科会/電力・ガス事業分科会 電力・ガス基本政策小委員会 系統ワーキンググループ (第38回)」オブザーバー
- 4月26日 (火) 「総合資源エネルギー調査会 省エネルギー・新エネルギー分科会/電力・ガス事業分科会 再生可能エネルギー大量導入・次世代電力ネットワーク小委員会 (第41回)」オブザーバー
- 5月24日 (火) 「総合資源エネルギー調査会 省エネルギー・新エネルギー分科会/電力・ガス事業分科会 電力・ガス基本政策小委員会 系統ワーキンググループ (第39回)」オブザーバー
- 6月 7日 (火) 「総合資源エネルギー調査会 省エネルギー・新エネルギー分科会/電力・ガス事業分科会 再生可能エネルギー大量導入・次世代電力ネットワーク小委員会 (第42回)」オブザーバー
- 7月 7日 (木) 「総合資源エネルギー調査会 省エネルギー・新エネルギー分科会/電力・ガス事業分科会 電力・ガス基本政策小委員会 系統ワーキンググループ (第40回)」オブザーバー
- 7月13日 (水) 「総合資源エネルギー調査会 省エネルギー・新エネルギー分科会/電力・ガス事業分科会 再生可能エネルギー大量導入・次世代電力ネットワーク小委員会 (第43回)」オブザーバー
- 8月17日 (水) 「総合資源エネルギー調査会 省エネルギー・新エネルギー分科会/電力・ガス事業分科会 再生可能エネルギー大量導入・次世代電力ネットワーク小委員会 (第44回)」オブザーバー
- 9月14日 (水) 「総合資源エネルギー調査会 省エネルギー・新エネルギー分科会/電力・ガス事業分科会 電力・ガス基本政策小委員会 系統ワーキンググループ (第41回)」オブザーバー
- 9月20日 (火) 「総合資源エネルギー調査会 省エネルギー・新エネルギー分科会/電力・ガス事業分科会 再生可能エネルギー大量導入・次世代電力ネットワーク小委員会 (第45回)」オブザーバー
- 10月20日 (木) 「総合資源エネルギー調査会 省エネルギー・新エネルギー分科会/電力・ガス事業分科会 電力・ガス基本政策小委員会 系統ワーキンググループ (第42回)」オブザーバー
- 10月25日 (火) 「総合資源エネルギー調査会 省エネルギー・新エネルギー分科会/電力・ガス事業分科会 再生可能エネルギー大量導入・次世代電力ネットワーク小委員会 再生可能エネルギー長期電源化・地域共生ワーキンググループ (第2回)」 ヒアリング対応
- 11月 1日 (火) 「第79回調達価格等算定委員会」 ヒアリング対応
- 11月15日 (火) 「総合資源エネルギー調査会 省エネルギー・新エネルギー分科会/電力・ガス事業分科会 再生可能エネルギー大量導入・次世代電力ネットワーク小委員会 (第46回)」オブザーバー
- 11月30日 (水) 「総合資源エネルギー調査会 省エネルギー・新エネルギー分科会/電力・ガス事業分科会 電力・ガス基本政策小委員会 系統ワーキンググループ (第43回)」オブザーバー
- 12月 6日 (火) 「総合資源エネルギー調査会 省エネルギー・新エネルギー分科会/電力・ガス事業分科会 再生可能エネルギー大量導入・次世代電力ネットワーク小委員会 (第47回)」オブザーバー

12月27日(火) 「総合資源エネルギー調査会 省エネルギー・新エネルギー分科会/電力・ガス事業分科会 再生可能エネルギー大量導入・次世代電力ネットワーク小委員会(第48回)」オブザーバー

2023年

2月9日(木) 「総合資源エネルギー調査会 省エネルギー・新エネルギー分科会/電力・ガス事業分科会 再生可能エネルギー大量導入・次世代電力ネットワーク小委員会(第49回)」オブザーバー

2月28日(火) 「総合資源エネルギー調査会 省エネルギー・新エネルギー分科会/電力・ガス事業分科会 電力・ガス基本政策小委員会 系統ワーキンググループ(第44回)」オブザーバー

3月2日(木) 「総合資源エネルギー調査会 省エネルギー・新エネルギー分科会/電力・ガス事業分科会 再生可能エネルギー大量導入・次世代電力ネットワーク小委員会(第50回)」オブザーバー

3月14日(火) 「総合資源エネルギー調査会 省エネルギー・新エネルギー分科会/電力・ガス事業分科会 電力・ガス基本政策小委員会 系統ワーキンググループ(第45回)」オブザーバー

3月27日(月) 「総合資源エネルギー調査会 省エネルギー・新エネルギー分科会/電力・ガス事業分科会 再生可能エネルギー大量導入・次世代電力ネットワーク小委員会(第51回)」オブザーバー

ii) その他

2022年

4月21日(木) 民間団体 第1回食品ロス削減対策検討委員会 委員

4月26日(火) 2022年度第1回資源リバランス事業化研究会 オブザーバー

5月6日(金) 民間団体 コンポスト品質確認制度 運営・審査委員会 審査(1件)

5月12日(木) 民間団体 第5回下水汚泥由来肥料利用評価・検討委員会 委員

13日(金)

6月1日(水) 民間団体 令和4年度第1回エコフィート認証運営委員会 委員

6月14日(火) 2022年度第2回資源リバランス事業化研究会 オブザーバー

6月20日(月) 民間団体 令和4年度第2回エコフィート認証運営委員会 委員

6月21日(火) ムーンショット型農林水産研究開発事業 ピュアレビューア(農研機構)

6月24日(金) 民間団体 官民連携新技術研究開発事業 農業集落排水施設エネルギー最適利用システム検討委員会(第1回) 共同事務局

6月27日(月) 第50回J-クレジット制度認証委員会 委員

7月13日(水) 令和4年度農林水産研究推進事業委託プロジェクト研究 「脱炭素型農業実現のためのパイロット研究プロジェクト」第1回推進会議 委員

7月20日(水) 土づくり推進フォーラム 幹事会

7月21日(木) バイオ液肥等有効利用協議会 現地調査

7月25日(月) 民間団体 令和4年度第3回エコフィート認証運営委員会 委員

7月29日(金) 3R活動推進フォーラム委員会 委員

8月1日(月) 資源リバランス事業化研究会 第1回サーキュラーバイオシステム分科会 オブザーバー

8月2日(火) 再エネ導入にポテンシャルに係る情報活用及び提供方策検討等調査委託業務・バイオマスワーキンググループ 委員

8月2日(火) 第1回バイオ液肥等有効利用協議会 委員

8月5日(金) 民間団体 第2回食品ロス削減対策検討委員会 委員

8月9日(火) 2022年度第3回資源リバランス事業化研究会 オブザーバー

- 8月10日(水) 令和4年度農林水産研究推進事業委託プロジェクト研究 「脱炭素型農業実現のためのパイロット研究プロジェクト」現地検討会 委員
- 8月23日(火) 民間団体 令和4年度林野庁補助事業「地域内エコシステム」モデル構築事業のうち優良事例の横展開体制整備支援事業 交流プラットフォーム分科会(第1回) 委員
- 8月25日(木) 民間団体 第1回下水道GX促進調査専門委員会 委員
- 8月29日(月) 民間団体 令和4年度再エネ導入促進に向けたポテンシャル・実績情報等調査・検討委託業務 第1回バイオマスワーキンググループ 委員
- 9月2日(金) 民間団体 令和4年度 林野庁補助事業「地域内エコシステム」モデル構築事業のうち優良事例の横展開体制整備支援事業 合同検討委員会 委員
- 9月12日(月) 第51回J-クレジット制度認証委員会 委員
- 9月16日(金) NEDO 再生可能原料アベイラビリティ調査委員会(第1回) 委員
- 9月28日(水) ムーンショット型農林水産研究開発事業 ピュアレビュー(農研機構)
- 9月29日(木) 資源リバランス事業化研究会 第2回サーキュラーバイオシステム分科会 オブザーバー
- 10月3日(月) 第2回バイオ液肥等有効利用協議会 委員
- 10月5日(水) 民間団体 「令和4年度廃棄物処理システムにおける脱炭素・省CO2対策普及促進方策検討委託業務」に係る第1回検討会 委員
- 10月6日(木) 2022年度第4回資源リバランス事業化研究会 オブザーバー
- 10月19日(水) 民間団体 第1回下水道GX促進調査専門委員会 農業利用WG 委員
- 10月21日(金) 資源リバランス事業化研究会 第1回リン(カリ)循環分科会 オブザーバー
- 10月26日(水) 第52回J-クレジット制度認証委員会 委員
- 10月28日(金) 九州地域バイオマス関係機関連絡会議 オブザーバー
- 10月31日(月) つくばみらい市 令和4年度第1回環境保全審議会 委員
- 11月4日(金) 民間団体 第3回食品ロス削減対策検討委員会 委員
- 11月7日(月) 民間団体 令和4年度再エネ導入促進に向けたポテンシャル・実績情報等の調査・検討委託業務第2回バイオマスワーキンググループ 委員
- 11月9日(水) NEDO 再生可能原料アベイラビリティ調査委員会(第2回) 委員
- 11月17日(木) 第25回関東地域エネルギー温暖化対策推進会議 オブザーバー
- 12月1日(木) 資源リバランス事業化研究会 第2回リン(カリ)循環分科会 オブザーバー
- 12月6日(火) 2022年度第5回資源リバランス事業化研究会 オブザーバー
- 12月9日(金) 民間団体 官民連携新技術研究開発事業 農業集落排水施設エネルギー最適利用システム検討委員会(第2回) 共同事務局
- 12月15日(木) 第3回バイオ液肥等有効利用協議会 委員
- 12月15日(木) 民間団体 令和4年度第4回エコフィート認証運営委員会 委員
- 12月16日(金) 第53回J-クレジット制度認証委員会 委員
- 12月27日(火) NEDO 再生可能原料アベイラビリティ調査委員会(第3回) 委員
- 2023年
- 1月12日(木) つくばみらい市 令和4年度第2回環境保全審議会 委員
- 1月17日(火) 民間団体 「令和4年度廃棄物処理システムにおける脱炭素・省CO2対策普及促進方策検討委託業務」に係る第2回検討会 委員
- 1月17日(火) 民間団体 令和4年度第5回エコフィート認証運営委員会 委員
- 2月7日(火) 民間団体 令和4年度再エネ導入促進に向けたポテンシャル・実績情報等の調査・検討委託業務 第2回バイオマスワーキンググループ 委員
- 2月7日(火) 2022年度第6回資源リバランス事業化研究会 オブザーバー
- 2月9日(木) 自由民主党有機資源利用推進議員連盟 オブザーバー
- 2月10日(金) 民間団体 第2回下水道GX促進調査専門委員会 農業利用WG 委員
- 2月16日(木) 民間団体 第4回食品ロス削減対策検討委員会 委員

2月22日(水)	国内肥料資源の利用拡大に向けた全国推進協議会 第1回会合 会員
2月24日(金)	東京農工大学化学物理工学科の准教授の外部専門家レビュー 委員
3月2日(木)	3R活動推進フォーラム委員会 委員
3月2日(木)	民間企業 第1回NEDO委員会 委員
3月6日(月)	民間団体 官民連携新技術研究開発事業 農業集落排水施設エネルギー最適利用システム検討委員会(第3回) 共同事務局
3月6日(月)	民間団体 「令和4年度廃棄物処理システムにおける脱炭素・省CO2 対策普及促進方策検討委託業務」に係る第3回検討会 委員
3月8日(水)	民間団体 令和4年度第6回エコフィート認証運営委員会 委員
3月15日(水)	第54回J-クレジット制度認証委員会 委員
3月16日(木)	国内肥料資源の利用拡大に向けた全国推進協議会 第1回幹事会 幹事
3月23日(木)	民間団体 第2回下水道GX促進調査専門委員会 委員

(2) バイオマスマーク事業

バイオマス由来の商品にバイオマスマークを付すことにより、当該商品へのバイオマスの利用を消費者に情報提供し、これらの商品を普及させることによりバイオマスの利用を促進して、自然の恵みで持続的に発展可能な社会構築に貢献することを目的としています。

バイオマスマーク認定商品の良さを積極的にPRした結果、2023年3月末時点のバイオマスマーク認定商品数は1,696点になりました。

1) バイオマスマークの運営・審査

1か月に1回、バイオマスマーク認定審査を実施するとともに、運営委員会及び審査委員会をオンライン併用にて開催しました。

2022年

5月	2022年度第1回バイオマスマーク認定審査会
6月	2022年度第2回バイオマスマーク認定審査会
7月	2022年度第3回バイオマスマーク認定審査会
8月	2022年度第4回バイオマスマーク認定審査会
9月	2022年度第5回バイオマスマーク認定審査会
9月5日(月)	2022年度第1回運営委員会
9月28日(水)	2022年度第1回審査委員会
10月	2022年度第6回バイオマスマーク認定審査会
11月	2022年度第7回バイオマスマーク認定審査会
12月	2022年度第8回バイオマスマーク認定審査会

2023年

1月	2022年度第9回バイオマスマーク認定審査会
2月	2022年度第10回バイオマスマーク認定審査会
2月21日(火)	第1回バイオマスマークにおけるサステナビリティ基準検討WG
3月	2022年度第11回バイオマスマーク認定審査会

2) バイオマス関連展示会等への出展

バイオマスマーク認定商品の良さをPRするため、以下の展示会等に出展するとともに、バイオマスマークに関する発表を実施しました。

2022年

4月～3月	おおさかATC グリーンエコプラザでの常設展示
11月12日(土) ～14日(月)	中央区環境活動フェス2022 出展

- 12月 7日 (水) エコプロ2022 出展
 ~ 9日 (金)
 2023年
 1月 9日 (月) 令和4年度東海三県一市グリーン購入キャンペーン 協賛
 2月 8日 (水)

3) バイオマスマークの広報活動

バイオマスマーク認定商品を推進するため、メールニュースの配信（9回）とともに、以下の講演等を行い、バイオマスマークの積極的な広報に努めました。

2022年

7月12日 (火) Virtual Panel Discussion: Environmentally Acceptable Lubricants (EALs)
 (Asian Lubricants Industry Association)

9月16日 (金) 高分子学会 高分子学会 接着と塗装研究会 講演

2023年

2月17日 (金) 高度資源循環・デジタル化推進協議会 第3回「循環経済ワーキンググループ」 講演

4) バイオマスマーク認定商品ホームページの運営

当協会ホームページ内のバイオマスマーク認定商品検索ページを更新し、バイオマスマーク事業のホームページの充実を図りました。

(3) 人材育成事業

バイオマスの活用を的確かつ効率的に推進するうえで、専門的かつ幅広い知識を有し、地域で活動できる人材の養成が不可欠であることから、バイオマス活用総合講座及びメタン発酵技術アドバイザー養成研修はオンラインにて、メタン発酵バイオガス発電リーダー育成研修はオンラインと現地にて、バイオマス活用アドバイザー養成研修は会場にて以下のとおり実施しました。

1) バイオマス活用総合講座の実施

バイオマス活用に関する政策、法令、技術、事業運営等全般にわたる知識を修得し、地域におけるバイオマスの活用を推進する担い手の養成を目的としてオンラインにて実施しました。本講座の修了者には、バイオマスアドバイザー（初級）として認定し、バイオマス活用アドバイザー養成研修及びコンポスト生産管理者養成研修の受講資格を付与しています。

2022年

7月26日 (火) 第21回バイオマス活用総合講座（24名）
 ~27日 (水)

2) バイオマス活用アドバイザー養成研修の実施

バイオマスの賦存量及び活用量の把握手法、製品やエネルギー等多様な変換・利用方法、農林水産業をはじめとする地域の様々な産業や自治体関係者等との連携等、多方面にわたる豊富な知見を有し、地域の実状を踏まえて関係者間の調整や事業化に向けた支援等により「現場を動かしていく」人材である「バイオマス活用アドバイザー」の養成を目的として集合研修は会場にて、現地研修は千葉県市原市にて実施しました。

2022年

10月 5日 (水) バイオマス活用アドバイザー養成研修（7名）集合研修
 ~ 7日 (金)

11月 9日 (水) バイオマス活用アドバイザー養成研修 (6名) 現地研修
～11日 (金)

3) メタン発酵技術アドバイザー養成研修の実施

バイオガス化・液肥製造事業における技術管理またはメタン発酵施設の総括管理業務担当者に必要な知識・技術の習得を目的としてオンラインにて実施しました。

2022年

8月25日 (木) 第12回メタン発酵技術アドバイザー養成研修 (22名)
～26日 (金)

4) メタン発酵バイオガス発電リーダー育成研修の実施

令和3年度新エネルギー等の導入促進のための広報等事業委託費における再エネ導入・運転人材育成支援事業 (メタン発酵バイオガス発電における人材育成) により作成したテキストを活用し、バイオガスプラントの運転作業員や運転管理者、プラントメーカーの技術者、事業者、自治体担当者等向けに、バイオガスプラントの実際の運転管理やトラブル対応等に関する研修を実施しました。

2022年

9月27日 (火) 第1回メタン発酵バイオガス発電リーダー育成研修 (18名)
～9月28日 (水)
11月30日 (水) 現地見学会：ビオクラシックス半田 (11名)

5) コンポスト生産管理者及びメタン発酵技術アドバイザーのフォローアップ研修

コンポスト生産管理者及びメタン発酵技術アドバイザーをフォローアップするため、養成研修修了後3年毎に同修了者として必要な最新の政策、法令、技術、事業運営等に関する研修を実施する計画としていましたが、次年度に開催することになりました。

(4) 技術調査事業

バイオマスに関する新規技術や新規事業等の情報収集を行いました。テクノフォーラムについては、次年度に開催することになりました。

(5) 普及啓発事業

バイオマスの有効利用に係る国及び地方公共団体の施策と連携し、ホームページやメールニュースで情報配信を行うこと等により、国民の各層各界にバイオマス活用推進のための普及啓発活動を行いました。

1) ホームページの運営

本協会活動の広報 (協会案内、協会活動、入会案内、行事・イベント、公募情報等)、ホームページからの相談受付、出版物案内、バイオマスマークの紹介、バイオマス関連情報の提供等、効果的なホームページの運営に努めました。

2) 展示会等への参画

バイオマス展等の展示会等に出展するとともに、積極的に協力し、バイオマスの事業化の推進を図りました。

2022年

5月25日 (水) 2022NEW環境展 協賛
～27日 (金)

7月20日 (水)	施設園芸・植工場展 (GPEC) 協賛
~22日 (金)	
8月31日 (水)	国際バイオマス展 秋展 出展
~9月2日 (金)	
10月12日 (水)	第12回農業Week/第1回九州農業Week 後援
~14日 (金)	
10月26日 (水)	アグロ・イノベーション2022 協賛
~28日 (金)	
11月16日 (水)	関西バイオマス展 出展
~18日 (金)	
11月25日 (金)	持続可能な森林資源を活用した脱炭素地域づくり 協力
~26日 (土)	
11月28日 (月)	化学工学会 超臨界流体部会 2022年度基礎セミナー 協賛
~29日 (火)	
11月30日 (水)	第18回バイオマス科学会議 協賛
~12月1日 (木)	
12月13日 (火)	Grand RE 2022国際会議 協賛
~20日 (火)	
2023年	
1月9日 (月)	令和4年度東海三県一市グリーン購入キャンペーン 協賛
~2月8日 (水)	
2月1日 (水)	第17回再生可能エネルギー世界展示会及びフォーラム 協賛
~3日 (金)	
3月15日 (水)	国際バイオマス展 春展 出展
~17日 (金)	

3) バイオマスサロンの開催

会員をはじめ関係者が一堂に会して、バイオマス活用に関して効果的な情報交換、有用な知見の習得等を行うことを目的に、本年度は3回開催しました。

2022年

- 6月23日 (木) 第99回バイオマスサロン (オンライン併用、139名)
- ①「日本有機資源協会を巡る憶い」
株式会社環境構想研究所 代表取締役 青山 俊介 氏
 - ②「バイオマス利用の課題」
東京大学名誉教授 横山 伸也 氏
 - ③「プラスチックに係る資源循環の促進等に関する法律」について
環境省 環境再生・資源循環局 総務課 リサイクル推進室長 平尾 禎秀 氏
 - ④「バイオマス発電政策等について」
経済産業省 資源エネルギー庁 省エネルギー・新エネルギー部 新エネルギー課 課長補佐 菊野 泉 氏
 - ⑤「バイオマス利活用の推進と今後の展望」
農林水産省 大臣官房 環境バイオマス政策課長 清水 浩太郎 氏
- 9月30日 (金) 第100回バイオマスサロン (オンライン併用、96名)
- ①「脱炭素先行地域と関連予算等について」
環境省 大臣官房 地域脱炭素事業推進課長 犬丸 淳 氏
 - ②「木質バイオマスエネルギー利用の推進について」
林野庁 林政部 木材利用課 課長補佐 日比野 佑亮 氏

- ③「みどりの食料システム戦略の推進に向けて」
農林水産省 大臣官房 環境バイオマス政策課
みどりの食料システム戦略グループ長 久保 牧衣子 氏

2023年

- 1月13日(金) 第101回バイオマスサロン(オンライン併用、142名)
- ①「2050年カーボンニュートラルの実現に向けて」
環境省 地球環境局 地球温暖化対策課長 井上 和也 氏
- ②「下水道における脱炭素・肥料利用の取組」
国土交通省 水管理・国土保全局 下水道部 下水道企画課
下水道国際・技術室長 田嶋 淳 氏
- ③「バイオマス発電政策等について」
経済産業省 資源エネルギー庁 省エネルギー・新エネルギー一部
新エネルギー課 課長補佐 菊野 泉 氏
- ④「みどりの食料システム戦略について」
農林水産省 大臣官房審議官(技術・環境) 岩間 浩 氏

4) メールニュースの配信

バイオマスに関するイベントや公募情報等のメールニュースを毎週金曜日を基本に48号の配信を行いました。

(6) 国際交流事業

海外の関係団体等との連携協調、国際的情報交換、人的交流などの推進を目的としており、本年度は、5月17日(火)に日独バイオエネルギーシンポジウムでの招待講演として、「日本におけるメタン発酵システムの動向」について講演しました。

(7) 出版事業

本年度は、「メタン発酵システム ～基礎から実務まで知り尽くす～」に関する書籍を制作し、2023年3月20日に出版しました。

また、昨年度から継続して、「バイオマスプラスチック ～基礎から最前線まで知りつくす～」、バイオマス活用ハンドブック、技術調査事業における技術委員会の各専門委員会作成の調査報告書・マニュアル等を販売しました。

(8) 補助・受託事業

1) 補助事業

①令和2年度二酸化炭素排出抑制対策等補助金(脱炭素社会を支えるプラスチック等資源循環システム構築実証事業)

(環境省 環境再生・資源循環局 総務課 リサイクル推進室)

化石由来プラスチックを代替する省CO₂型バイオプラスチック等(再生可能資源)への転換及び社会実装化又はプラスチック等のリサイクルプロセス構築及び省CO₂化を行う事業に要する経費の一部を補助する事業に補助金を交付することにより、プラスチック等の資源循環システムを構築し、エネルギー起源二酸化炭素の排出を抑制することを目的として、本年度は繰越補助事業者(1者)の事業を実施しました。

2022年

- 4月28日(木) 第10回評価審査委員会<代替素材>
7月5日(火) 第11回評価審査委員会<代替素材>

- 7月26日(火) 第12回評価審査委員会<代替素材>
- 10月7日(金) 第13回評価審査委員会<代替素材>
- 10月31日(月) 繰越間接補助事業者(1者)事業完了
- 11月30日(水) 事業完了

②令和3年度二酸化炭素排出抑制対策等補助金(脱炭素社会を支えるプラスチック等資源循環システム構築実証事業)

(環境省 環境再生・資源循環局 総務課 リサイクル推進室)

化石由来プラスチックを代替する省CO2型バイオプラスチック等(再生可能資源)への転換及び社会実装化又はプラスチック等のリサイクルプロセス構築及び省CO2化を行う事業に要する経費の一部を補助する事業に補助金を交付することにより、プラスチック等の資源循環システムを構築し、エネルギー起源二酸化炭素の排出を抑制することを目的として、本年度は繰越補助事業者(8者)の事業実施とともに、オンライン併用により間接補助事業者成果報告会を開催しました。

2022年

- 4月18日(月) 第7回評価審査委員会<リサイクル>
- 4月28日(木) 繰越間接補助事業者(1者)事業完了
- 5月27日(金) 繰越間接補助事業者(1者)事業完了
- 6月30日(木) 繰越間接補助事業者(1者)事業完了
- 10月31日(月) 繰越間接補助事業者(1者)事業完了
- 12月5日(月) 第8回評価審査委員会<リサイクル>
- 12月19日(月) 令和3年度事業者成果報告会(リサイクル8事業者)
- 12月23日(金) 令和3年度事業者成果報告会(代替素材15事業者)

2023年

- 1月21日(土) 第7回評価審査委員会<代替素材>
- 2月18日(土) 第8回評価審査委員会<代替素材>
- 2月10日(金) 繰越間接補助事業者(1者)事業完了
- 3月10日(金) 繰越間接補助事業者(2者)事業完了
- 3月24日(金) 繰越間接補助事業者(1者)事業完了
- 3月31日(金) 事業完了

③令和4年度二酸化炭素排出抑制対策等補助金(脱炭素社会を支えるプラスチック等資源循環システム構築実証事業)

(環境省 環境再生・資源循環局 総務課 リサイクル推進室)

(環境省 環境再生・資源循環局 廃棄物規制課)

化石由来プラスチックを代替する省CO2型バイオプラスチック等(再生可能資源)への転換及び社会実装化又はプラスチック等のリサイクルプロセス構築及び省CO2化を行う事業、ならびに、廃棄物等バイオマスを用いた省CO2型ジェット燃料又はジェット燃料原料製造・社会実装化実証、廃油のリサイクルプロセス構築・省CO2化実証に要する経費の一部を補助する事業に補助金を交付することにより、プラスチック等の資源循環システムを構築し、エネルギー起源二酸化炭素の排出を抑制することを目的として、本年度は31事業者を採択し、本事業を実施しました。

2022年

- 4月15日(金) 間接補助事業者公募(プラ)
- ~5月23日(月)
- 4月25日(月) 間接補助事業者公募(SAF・廃油)
- ~5月30日(月)
- 6月8日(水) 第1回評価審査委員会<代替素材・SAF・リサイクル・廃油>
- ~9日(木)

6月10日(金)	間接補助事業者二次公募(プラ)
～7月11日(月)	
6月13日(月)	間接補助事業者二次公募(SAF・廃油)
～7月14日(木)	
7月26日(火)	第2回評価審査委員会<代替素材・リサイクル>
7月25日(月)	間接補助事業者三次公募(プラ)
～8月29日(月)	
7月26日(火)	間接補助事業者三次公募(SAF・廃油)
～8月30日(火)	
9月9日(金)	2022年度エネルギー起源CO2及び非エネルギー起源CO2の削減効果算出のための勉強会
9月12日(月)	第3回評価審査委員会<代替素材・リサイクル>
9月6日(火)	間接補助事業者四次公募(プラ)
～10月3日(月)	
9月8日(木)	間接補助事業者四次公募(SAF・廃油)
～10月5日(水)	
10月7日(金)	第4回評価審査委員会<代替素材>
10月17日(月)	間接補助事業者五次公募(プラ)
～11月14日(月)	
10月18日(金)	間接補助事業者五次公募(SAF・廃油)
～11月15日(火)	
10月25日(火)	第5回評価審査委員会<代替素材>、第4回評価審査委員会<リサイクル>
12月5日(月)	第5回評価審査委員会<リサイクル>
12月7日(水)	第6回評価審査委員会<代替素材>
12月26日(月)	第7回評価審査委員会<代替素材>
2023年	
1月21日(土)	第8回評価審査委員会<代替素材>、第6回評価審査委員会<リサイクル>、第2回評価審査委員会<廃油>
2月18日(土)	第9回評価審査委員会<代替素材>、第7回評価審査委員会<リサイクル>
3月	間接補助事業者(27者)事業完了、(1者)中止、(3者)繰越

④令和3年度補正予算(廃プラスチックの資源循環高度化事業)

(経済産業省 産業技術環境局 資源循環経済課)

「プラスチックに係る資源循環の促進等に関する法律(令和3年法律第60号)」に基づき、設計・製造・販売・提供及び排出・回収・リサイクルの各段階において、プラスチック資源循環の取組を実施するために必要な機器及び設備の導入を行う事業に要する経費の一部を補助する事業に補助金を交付することにより、廃プラスチックの高度な資源循環の自律的取組への移行を実現することを目的として、本年度は14事業者を採択し、本事業を実施しました。

2022年

5月16日(月)	間接補助事業者公募
～6月16日(木)	
7月7日(木)	第1回審査委員会
6月30日(木)	間接補助事業者2次公募
～8月5日(金)	
8月26日(金)	間接補助事業者3次公募
～9月26日(月)	
9月13日(火)	第2回審査委員会
10月13日(木)	第3回審査委員会

2023年

3月

間接補助事業者（13者）事業完了、（1者）繰越

⑤令和4年度みどりの食料システム戦略推進総合対策事業 地域資源活用展開支援事業 先進事例の情報普及型

（農林水産省 大臣官房 環境バイオマス政策課）

バイオマス産業都市等におけるバイオマス利活用構想の先進事例について、家畜排泄物、食品廃棄物を利用した発電等の取組による、LCA（Life Cycle Assessment）を考慮したCO2排出・削減量等の情報を把握するため、バイオマス活用に関するLCA解析の手引きを作成するとともに、先進情報バンクにおけるバイオマス産業都市のデータベースの追加更新を行いました。

2022年

12月中旬 バイオマス活用に関するLCA 文献調査の取りまとめ、関連機関ヒアリング

2023年

2月14日（火） 先進情報バンクにおけるバイオマス産業都市のデータベースの追加更新

3月28日（火） バイオマス活用に関するLCA 解析の手引き

2) 受託事業

①バイオマス産業都市推進協議会関係

バイオマス産業都市における事業の加速化や普及を展開するため、2018年10月29日にバイオマス産業都市推進協議会として発足した協議会であり、更なるバイオマス産業都市の拡大推進のために事務局の運営を行いました。

2022年

6月 3日（金） 第10回理事会

6月 9日（木） 2021年度監査

6月17日（金） 第11回理事会（文書審議）

7月19日（火） 第2回勉強会

7月28日（火） 第5回総会（文書審議）

9月22日（木） 第12回理事会

10月 3日（月） 先進事例視察（京都市、南丹市）

～ 4日（火）

10月12日（水） 第8回バイオガス部会運営幹事会

10月19日（水） 第7回木質バイオマス部会運営幹事会

12月 5日（月） 有識者・バイオマス関連省庁との意見交換会

12月 9日（金） 第9回バイオガス部会運営幹事会

12月13日（火） 第8回木質バイオマス部会運営幹事会

2023年

2月 2日（木） 第13回理事会、第10回バイオガス部会、第9回木質バイオマス部会、バイオマス関係7府省からの情報提供、バイオマス産業都市推進シンポジウム

～ 3日（金）

2月 6日（月） 新規バイオマス産業都市選定地域との意見交換会

3月27日（月） 提言書の提出（内閣府、総務省、文部科学省、農林水産省、経済産業省、国土交通省、環境省）

②日本バイオマス製品推進協議会関係

2007年2月21日に、バイオマス製品の利用拡大を促進することを目的として設立された協議会であり、更なる利用拡大推進のために事務局の運営を行いました。

2022年

7月 7日（木） 2021年度事業監査
8日（金）

- 7月12日(火) 2022年度第1回幹事会(オンライン出席・文書審議併用)
 - 8月10日(水) 2022年度総会・講演会・交流会(オンライン出席・文書決議併用)
 - 8月30日(火) 運営方針に関する意見交換会(オンライン併用)
 - 11月15日(火) 2022年度第2回幹事会(オンライン出席・文書審議併用)
 - 12月1日(木) 第12回バイオマス製品普及推進功績賞表彰式・記念講演会・交流会
- 2023年
- 1月25日(水) 2022年度第3回幹事会(オンライン出席・文書審議併用)

③全国バイオディーゼル燃料利用推進協議会関係

2007年3月19日に、バイオディーゼル燃料の円滑な普及拡大を目的として設立された協議会であり、更なる利用推進のための活動を図るために事務局の運営を行いました。

2022年

- 4月4日(月) 品質分析受付開始
- 4月19日(火) 第44回幹事会(オンライン)
- 6月2日(木) 2021年度事業監査(オンライン)
- 7月8日(金) 第17回総会・講演会(オンライン併用、議決は文書審議)
- 8月5日(金) バイオディーゼル燃料取組実態等調査開始
- 10月28日(火) 第1回品質確認制度運用委員会(オンライン)
- 11月16日(水) ペット火葬協会東日本講演

2023年

- 1月23日(月) 第2回品質確認制度運用委員会(オンライン)
- 2月13日(月) 第44回幹事会(オンライン)
- 3月1日(水) 品質確認制度分析機関公募
- ～3月24日(金)
- 3月6日(月) 「バイオディーゼル燃料の製造・利用に係るガイドライン」改正内容の公開

④バイオマス資源総合利用推進協議会関係

2013年4月16日に、バイオマス資源の活用を加速化し、バイオマスを基調とした社会の実現と地球環境保全の推進を図ることを目的として設立された協議会であり、これらの目的実現のために事務局の運営を行いました。

2022年

- 6月7日(火) 2021年度事業監査
- 6月17日(金) 第10回定時総会 文書審議

以上

一般社団法人日本有機資源協会 2022年度正味財産増減計算書

(2022年4月1日から2023年3月31日まで)

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 受取入会金	555,000	1,455,000	-900,000
② 受取会費	17,259,000	16,670,000	589,000
③ 事業収益	3,189,323,867	642,241,809	2,547,082,058
バイオマス活用推進事業	17,462,056	22,536,528	-5,074,472
バイオマスマーク事業	110,874,500	88,440,350	22,434,150
人材育成事業	4,850,000	3,055,000	1,795,000
技術調査事業	0	18,000	-18,000
普及啓発事業	2,118,160	2,326,800	-208,640
国際交流事業	0	0	0
出版事業	2,197,963	572,655	1,625,308
受託・委託・補助事業等	3,051,821,188	525,292,476	2,526,528,712
④ 雑収益	7,784	3,997	3,787
経常収益計	3,207,145,651	660,370,806	2,546,774,845
(2) 経常費用			
① 管理費	59,085,290	37,638,746	21,446,544
② 事業費	3,097,405,774	592,505,754	2,504,900,020
バイオマス活用推進事業	16,360,583	23,106,476	-6,745,893
バイオマスマーク事業	19,076,082	30,094,889	-11,018,807
人材育成事業	3,871,626	2,552,839	1,318,787
技術調査事業	0	95,128	-95,128
普及啓発事業	5,199,484	6,117,594	-918,110
国際交流事業	0	0	0
出版事業	3,806,781	2,549,935	1,256,846
受託・委託・補助事業等	3,049,091,218	527,988,893	2,521,102,325
経常費用計	3,156,491,064	630,144,500	2,526,346,564
当期経常増減額	50,654,587	30,226,306	20,428,281
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	50,654,587	30,226,306	20,428,281
一般正味財産期首残高	115,031,700	84,805,394	30,226,306
一般正味財産期末残高	165,686,287	115,031,700	50,654,587
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	165,686,287	115,031,700	50,654,587

一般社団法人日本有機資源協会 2022年度貸借対照表

(2023年3月31日現在)

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金	10,000	10,000	0
普通預金	330,869,647	286,567,236	44,302,411
未収金	11,428,611	36,784,637	-25,356,026
前払金	93,500	126,500	-33,000
貯蔵品	2,111,603	193,120	1,918,483
流動資産合計	344,513,361	323,681,493	20,831,868
2. 固定資産			
(1) その他固定資産			
什器備品	1,455,546	1,311,123	144,423
ソフトウェア	460,768	630,013	-169,245
敷金	2,956,800	2,641,800	315,000
退職給与積立預金	34,616,479	29,745,245	4,871,234
その他固定資産合計	39,489,593	34,328,181	5,161,412
固定資産合計	39,489,593	34,328,181	5,161,412
資産合計	384,002,954	358,009,674	25,993,280
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	56,378,496	88,830,294	-32,451,798
前受金	123,259,250	113,227,250	10,032,000
預り金	3,912,442	10,955,185	-7,042,743
仮受金	150,000	220,000	-70,000
流動負債合計	183,700,188	213,232,729	-29,532,541
2. 固定負債			
退職給付引当金	34,616,479	29,745,245	4,871,234
固定負債合計	34,616,479	29,745,245	4,871,234
負債合計	218,316,667	242,977,974	-24,661,307
III 正味財産の部			
1. 一般正味財産	165,686,287	115,031,700	50,654,587
正味財産合計	165,686,287	115,031,700	50,654,587
負債・正味財産合計	384,002,954	358,009,674	25,993,280

財務諸表に対する注記(2022年度 第22期)

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却について

什器備品 : 定率法による減価償却を実施している。
ソフトウェア : 定額法による減価償却を実施している。

(2) 引当金の計上基準について

退職給付引当金 : 平成23年3月期より職員・役員に対する退職金の支給に備えて
期末退職給与の自己都合要支給額に相当する金額を基準に計上している。

(3) 消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 有形、無形固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

科目	取得価格	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	4,048,017	2,592,471	1,455,546
ソフトウェア	3,795,570	3,334,802	460,768
合計	7,843,587	5,927,273	1,916,314

3. その他固定資産の内容は次のとおりである。

科目	前期末残高	当期末残高
敷金	2,641,800	2,956,800
退職給与積立預金	29,745,245	34,616,479
合計	32,387,045	37,573,279

4. 退職給付引当金の内訳は次のとおりである。

科目	前期末自己都合 要支給額	当期末自己都合 要支給額	退職給付引当金 当期末残高
役員分	1,217,954	1,967,954	1,967,954
職員分	28,527,291	32,648,525	32,648,525
合計	29,745,245	34,616,479	34,616,479